

# 訪問診療・クリニックでの診療をスタート 村に移住し医療を支える本田先生を紹介します

震災後のいわき市や広野町の病院に勤務し、被災地の医療に力を尽くしてきた内科医の本田徹先生（伊丹沢）が、飯舘村に移住しました。村内で訪問診療をスタートした他、4月からは「いいたてクリニック」でも外来診療を行っていただいています。クリニックはこれまで火・木曜日の午前中に診療を行ってききましたが、本田先生が常勤医となり火曜日の午後も診療が行われるようになりました。



いいたてクリニックの受付前にて。スタッフの皆さんと

本田先生は、クリニックでの外来診療の他に、訪問診療も行います。「原発事故で大変な思いをした村の皆さんに寄り添い、少しでもお役に立てれば」。丁寧な診療が、クリニックの通院患者の安心を呼んでいます。また、「あがべご訪問看護ステーション」で代表を務める星野勝弥さん（飯樋町）とは旧知の仲で、今後の連携も見込んでいます。村もまた本田先生の力をお借りしながら、医療環境の改善に取り組んでいきます。

いいたてクリニック



新型コロナウイルスワクチンの村内接種会場で予診を行う本田先生



ネイティブ・スピーカーズ 飯舘言葉の達人たち 第13回

# Native Speakers

けんぶぐ、こおのげまなぐ、はなどほそび～！

その意味は…

スマホのカメラをかざしてYouTubeで見てもいいよ

または検索で！

飯舘村 YouTube

〈編集後記〉

● 三千本の復興桜が、今年も飯舘村をやさしいピンク色で包んでくれました。満開の桜が、がんばる人達の背中を押してくれているような気がします。私自身も桜にパワーをもらい、新たな楽しみを見つけたいと思っています。ころです。来年こそは、みんなで楽しくお花見ができればいいな。

● 運動しましろう！という特集の呼びかけが全部自分に返って来るようでした。「いつかやろう」ではダメなんです（苦笑）が遠くまで全く見えません。運動塾で楽しく自分磨きをしている皆さんを見習って、できることから、今度こそ。（星）